

## 世界に羽ばたく人材育成を目指して 海外ホームステイ報告

海外ホームステイ派遣事業に参加した福澤結愛さん(球美中3年)、吉原はるかさん(同校3年)、新垣希美佳さん(同校2年)が宇久本勝枝教頭とともに9月20日、大田町長へホームステイでの学びや体験・経験など研修の成果を報告しました。生徒らはそれぞれ異国での文化・食・気候風土、生活習慣等に触れた感想を述べました。大田町長は研修を通し成長した生徒らへ「今回の経験や体験、学んだことを活かし、世界で活躍できるようこれからも頑張ってください」と激励しました。



## 久米島出身者が東京で集う 東京久米島郷友会総会

10月14日、大田区産業プラザで第58回東京久米島郷友会定期総会が行われました。総会後には懇親会が行われ、約250人の会員らのほか、久米島から大田町長をはじめ約20人が参加しました。会では会員の長寿や新成人を祝い、ゲストによる余興や飛び入りコーナーなどの余興を楽しみました。久米島から参加した久米島紬なでしこ会(代表:幸地早苗)14人も紬を身にまとい久米島紬音頭を披露し華を添えました。最後は、全員のカチャーシーで親睦と懇親を深めました。



## 満月の夜に勇壮な舞 兼城獅子舞

旧暦8月15日にあたる9月24日、兼城獅子舞が行われました。夕刻に兼城公民館を出発した獅子舞は、字兼城内の拝所で奉納舞を行ったあと、集落内を練り歩きました。満月の月明かりのもと、ドラや太鼓を打ち鳴らし、面を着けたハチャブローに先導され勇壮に舞う獅子に、観客からは歓声が上がりました。

兼城獅子舞は五穀豊穡を祈る伝統行事として200年以上の歴史をもつ伝統行事です。



## ルールを守って安全運転を! JA自転車安全教室

10月17日、久米島高校で自転車交通安全教室が行われました。これは、全国共済農業協同組合連合会が沖縄県警察本部と連携し、地域における交通事故対策支援活動として行っているものです。当日は雨天のため、体育館で行われ、スタントマンらが目の前で交通事故を再現。生徒らは、事故の衝撃や怖さを目にし、並走や二人乗り、スマホや傘をさすなどの片手運転など、ルールやマナー違反の危険性の高さを実感しました。



## 400mリレーで世界の頂点を獲得! 譜久里武選手(宇山城出身)

9月にスペインで開催された世界マスターズ陸上2018に出場した譜久里武選手は、10月2日に大田町長へ報告に訪れました。譜久里選手は、M45クラス(45歳以上)100mで銅メダルを獲得。またM45クラス400mリレーの第2走を務め、見事金メダルを獲得。「久米島の皆さん、特に子供達へ良い報告ができて嬉しい。リレーでは世界記録更新に惜しくも届きませんでした。新たな目標としてチャレンジしていきます。」と抱負を述べました。



## 美しい自然をいつまでも! 久米島ホタルの会

10月9日、第11管区海上保安部より、久米島ホタルの会へ感謝状が贈られました。これは、多年にわたり海浜清掃を行い海の環境保全に取り組んでいる同会の活動が認められたものです。同会では第11管区海上保安部が中心に取り組んでいるOCCNのまるごと沖縄クリーンビーチの活動に2006年ごろから毎年協力。その他にも年間3回ほど海浜などの清掃を行い、久米島の大切な自然や美しい海を守るための活動を行っています。



## サイクルツーリズムを推進 JTAがバイクラック等を寄贈

日本トランスオーシャン航空(JTA、丸川潔社長)は、10月11日、久米島町へ自転車のバイクラックや工具など11セットを寄贈しました。これは、地域創生活動の一環として行われたもので、JTAが推進しているサイクルツーリズムの確立を目指して実施されました。贈呈されたバイクラック等は、島内のホテルや観光施設など11か所に設置されます。11月には第8回シュガーライド久米島が開催されますが、今後は年間を通してサイクルツーリズムに取り組み、観光客増を目指していきます。



## 島しょ型ハイブリッド発電システムを! JICA研修生世界5か国から来島

10月1日~10月20日まで沖縄電力火力発電所でフィージーやキリバスなど太平洋地域5か国18人のJICA(国際協力機構)研修生を受け入れ、ディーゼル発電と再生可能エネルギー(太陽光発電等)とを組み合わせたハイブリッド発電システムの運用に関する研修を行いました。あじま一館で開催されたウェルカムパーティーでは研修生の紹介等を行うとともに、むみん小花によるステージで歓迎しました。また19日には久米島高等学校への学校訪問も行い、授業見学や高校生との交流授業等を行いました。

